

第一回「カフェ・カガク・コウト」を開催

理学研究科では、小・中・高校生や一般の方々に科学を分かりやすく伝えるために、サイエンスカフェ型のイベント「カフェ・カガク・コウト」を新たに行うことになりました。2025年11月1日（土）に、播磨科学公園都市内にあるケミプロ化成先端科学技術センターにて、光都わくわくラボおよびケミプロ化成先端科学技術センターとの共催で「第一回 カフェ・カガク・コウト」を開催致しました。小学生から高校生（計41名）、そしてその保護者の方々（27名）、合計で68名にご参加いただきました。約90分間、「ウソ？ホント！調べて初めてわかるプラナリアの世界」と題して、理学研究科の梅園良彦教授がプラナリアについて、そしてプラナリアの再生について、分かり易く解説をされました。講演の終盤では、学会発表で使われる図表も使い、最先端の研究内容についても披露され、未来の研究者にサイエンスの楽しさを経験してもらいました。参加者からたくさんの質問も出され、プラナリアそのものや再生現象への関心の高さがうかがわれました。今後も、第2回「カフェ・カガク・コウト」を行う予定です。



梅園先生の分かりやすいお話に興味津々。



多くの方にご参加いただきました。